

# 山形県スタンプ事業運営協議会 研修会開催

1月27日(土)天童温泉「天童グランドホテル舞鶴荘」において山形県スタンプ事業運営協議会研修会が開催された。

はじめに、「町民の暮らしを支える商業振興」～公共料金をスタンプ券で～と題し、福島県矢祭町役場自立課自立グループ長高信由美子氏より講演があった。矢祭町は「合併しない宣言」をした町として全国的にも注目されており、それによって役職員の意識を大きく変わった。公共料金等をスタンプ券で納めることが出来るシステムを構築、役場職員のボーナスの5%を商品券で支給、敬老会のお祝いや御見舞のお返しにも使われている。

引き続き、情報交換会を行い各組合の現状について報告があった。



高信グループ長



研修会

# 官公需問題懇談会開催

1月26日(金)山形市「ホテルメトロポリタン山形」において、官公需適格組合を対象とした官公需問題懇談会を開催した。官公需適格組合とは、官公需の受注に対して特に意欲的であり、かつ受注した契約を十分に責任履行でき、経営基盤が整備されていることを中小企業庁が証明するもので、県内では15の組合が、東北経済産業局より証明を受けている。「官公需受注活動の進め方について」と題し官公需共同受注事業研究会代表勝又重信氏から講演があった。談合等の報道がされている中で、発注者(国、公共団体)と受注者(組合)との関係が微妙になってきており、そこでいかに受注活動を行うかについて説明があった。



勝又先生



懇談会